

KATACOTO GALLERY

備品設備の使用方法

- ① 鍵の施錠方法
- ② 門扉の開閉方法
- ③ 建物内壁 展示スペース
- ④ 収納棚（収納一覧）
 - A 棚(組立方法) H370×W 910×D350 8組
 - B 棚(組立方法) H520×W1200×D350 4組
 - C 机(組立方法) H720×W1500×D800(400×2枚) 1組
 - D 展示用 壁天井吊り金物、ワイヤー使用方法
 - ・展示用 天設置井用金物×30個
 - ・展示用 壁設置用金物×10個
 - ・展示用 ワイヤー用フック×30個
 - ・展示用 ワイヤー1m×30本
 - ・展示用 ワイヤー1.5m×20本
 - E 棚水平調整材(ゴム材)
 - F 水平器
 - G 清掃用具
 - H 照明器具 スポットライト(小)×16個、スポットライト(大)×3 個、吊り照明×4個
 - I 椅子×2脚、カウンターチェア×1
- ⑤ 給湯温水機、ケトル、ミニ冷蔵庫、サーキュレーター、脚立
- ⑥ 外部ポスター掲示物場所
 - スタンド式 : 掲示可能サイズ縦38cm×横24cm
 - 門扉正面 : 掲示可能サイズ縦1.3m×横70cm 2カ所

① 鍵の施錠方法



事前に鍵の4桁の開錠番号を通知しますので、確認後開錠してください。

② 門扉の開閉方法



鍵を取ってください。開錠した鍵は建物内で保管をお願いします。



バーを右に引き開きます



向かって右の扉を壁まで開きます



先ほど引いたバーを壁の設置の輪に必ず通してください。
(注意)風が強いときに開いてしまう為ですのでお願い致します。

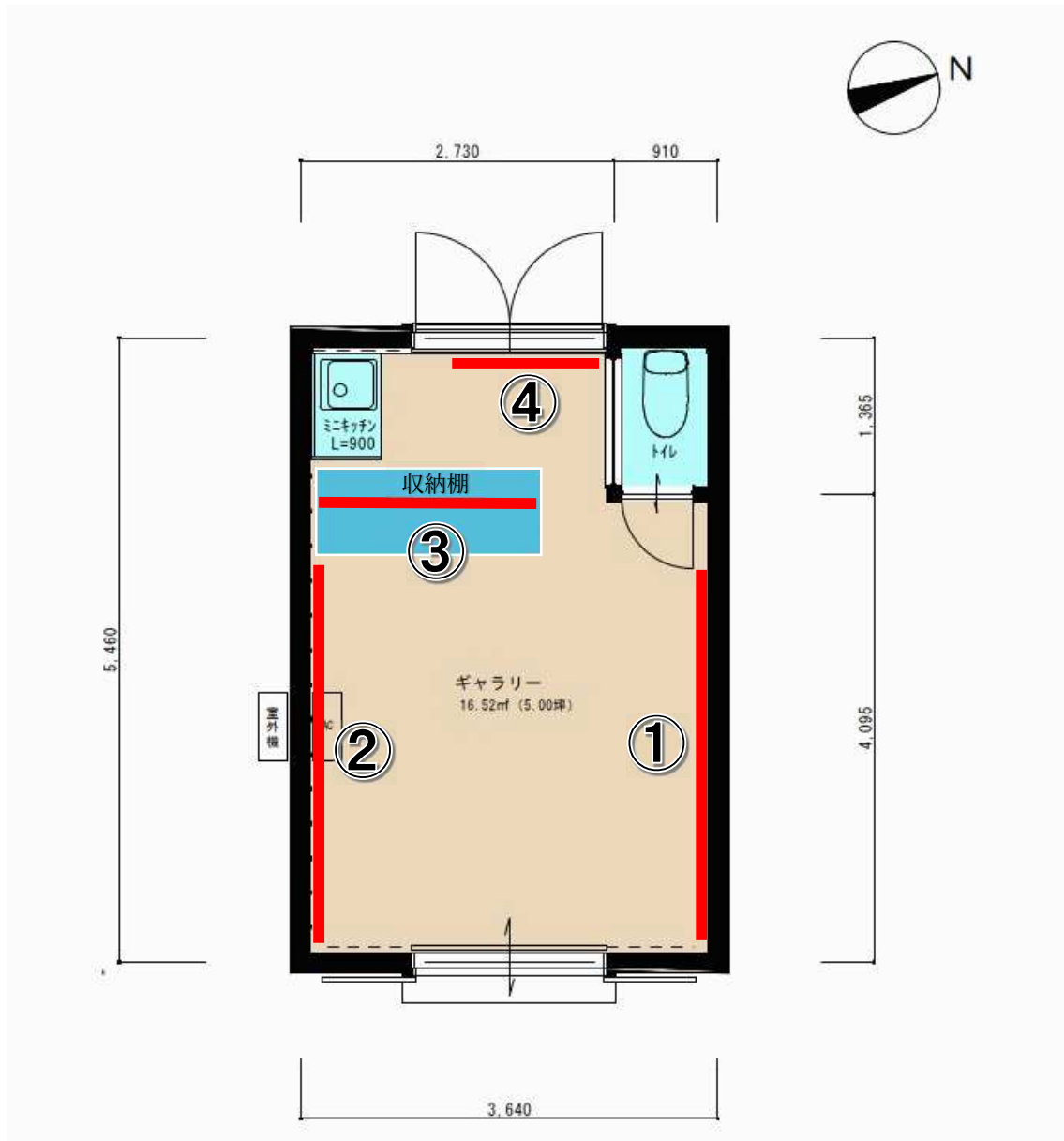


向かって左の扉を壁まで開きます



壁に設置の棒がありますので、扉の穴に棒を必ず奥まで差し込んで下さい
(注意)風が強いときに開いてしまう為ですのでお願い致します。

③建物内 壁 展示スペース



—— ラインが壁展示可能位置

- ①天井付け金物にて展示
- ②天井付け金物にて展示
- ③壁付け金物にて展示
- ④天井付け金物にて展示

(注意)①②④面の掲示物荷重は最大20キロ以内にしてください。

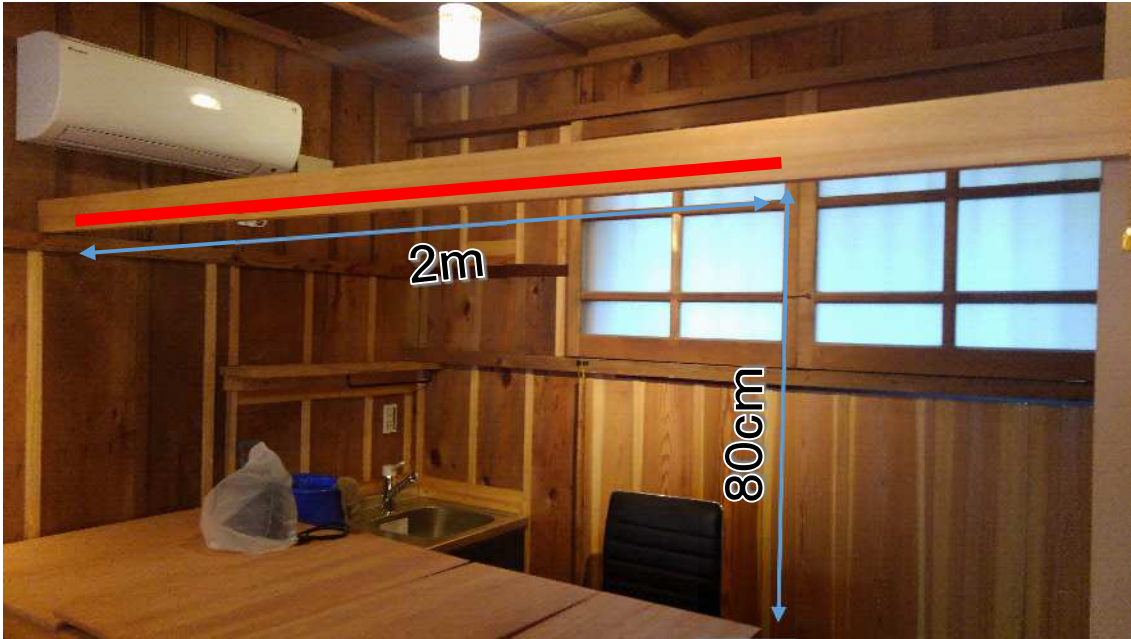
③面の掲示物荷重は最大5キロ以内にしてください。



① 入って右の壁面 天井付け用金物使用
掲示範囲 横 3.6m、高さ床より 2.6m (ワイヤー長さ1mと1.5m)



② 入って左の壁面 天井付け用金物使用
掲示範囲 横 3.6m、高さ床より 2.6m (ワイヤー長さ1mと1.5m)



③入って正面の収納棚の上 壁付け用金物使用
掲示範囲 横 2m、高さ収納棚より 80cm (ワイヤー長さ1mと1.5m)

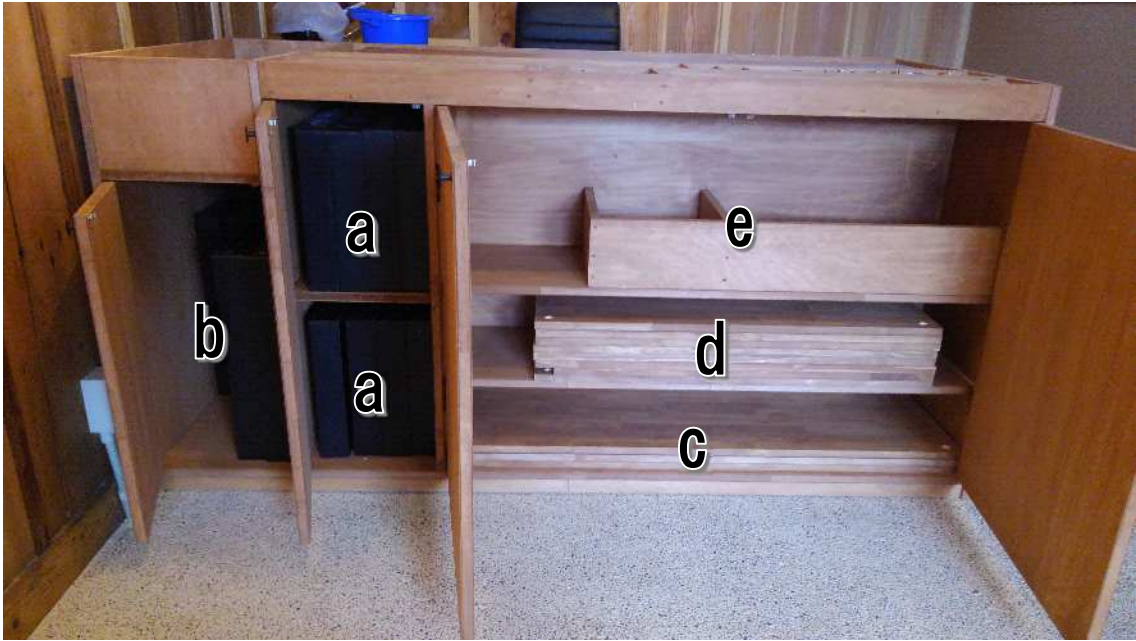


④入って正面の収納棚の後 天井付け用金物使用
掲示範囲 横 1.5m、高さ床より 1.4m (ワイヤー長さ1mと1.5m)

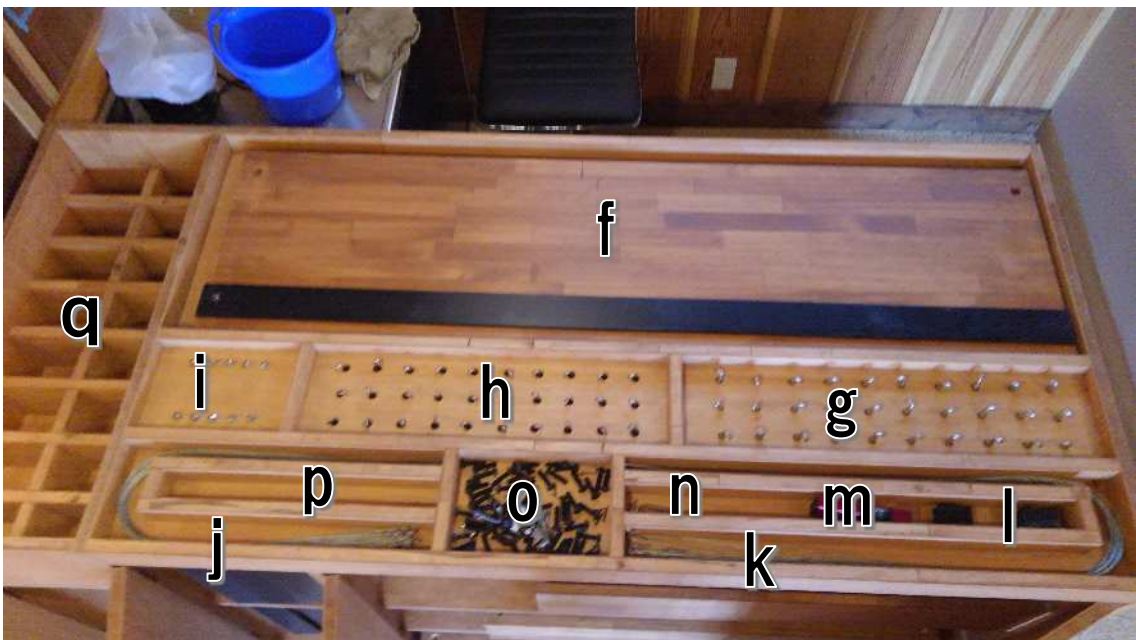
④ 収納棚 (収納一覧)



収納棚の上蓋は、入口を背にして、左より★1～★5の順で並べてください。



正面



上部



收納棚 裏面

A 棚(組立方法) H370×W 910×D350 8組

B 棚(組立方法) H520×W1200×D350 4組



收納棚 板900:c部、1200:b部 & 鉄脚 H350:a部、H500:b部



収納棚 ビス A:収納棚



六角レンチ n部



W910(W1200)板の1枚、350角(350×500角)鉄脚×2個、ビス A×4個、六角レンチ×1個



鉄脚の2個穴が開いてる面を上し立てる。その上に板をのせる。板のビス穴が大きい面を上にする。ビス A は初めに4カ所を軽く締める。4カ所に設置したら六角レンチで再度締める。



完成です。

(注意)初めに全部のビスは4カ所を軽くし締めてください。ビスを4カ所設置したら再度締めてください。

C 机(組立方法) H720×W1500×D800(400×2枚) 1組



収納棚 板とバー:f部



収納棚 鉄脚:r部



収納棚 ビス A と ビス B:o 部



W1500板の2枚、700角鉄脚×2個、バー×1個、ビス A×8個、ビス B×2個、六角レンチ×1個



鉄脚の4個穴が開いてる面を上し立てる。鉄脚下部の中央一カ所に穴が開いているので、バーを借り置きする。



仮置きしたバーの左右にビス B を軽しめ、2カ所設置したらビスを締める。



板を乗せる。板のビス穴が大きい面を上にする。ビス A を8カ所軽く締める。



板を2枚乗せ、ビス A を8カ所軽く締める。ビスを設置したら再度ビスを締める。
(注意)初めに全部のビスは8カ所を軽くし締めてください。ビスを8カ所設置したら再度締めてください。



完成

D 壁展示用 吊り金物、ワイヤー使用方法

★天井付け金物 30個



収納棚:h部



レールとフックの向きを同じにしてレールに入れる。



正面に向かって回す。

★壁付け金物 10個



収納棚:i部



レールとフックの向きを同じにしてレールに入れる。



上面に向かって回す。

★ワイヤーと展示物フック 30本



収納棚:j部 1mワイヤー



収納棚:g部 展示物用フック

収納棚:k部 1、5mワイヤー 20本



ワイヤー先端とフックを用意する。



フックの根元からワイヤーを入れて位置を調整する。



フックの高さ調整やフックを抜く場合は赤→部の先端を押しながら移動させる。



フック先端



ワイヤー吊元

E 棚水平調整材(ゴム材) 棚の水平が気になる方はご使用ください。



収納棚:1部 1mm&2mm



二種類のゴム材があるので鉄脚と床の間に挟んで使用する。

F 水平器 棚の水平が気になる方はご使用ください。



収納棚:m部



G 清掃用具



収納棚：R部

H 照明器具 スポットライト(小)×16個、 スポットライト(大)×3 個、吊り照明×4個

★スポットライト(小)





使用しないスポットライトは収納棚に入れて下さい。
収納棚:q 部

★スポットライト(大)



★吊り照明





使用しない吊り照明は収納棚に入れて下さい。
収納棚:e部

椅子×2脚、カウンターチェア×1



高さ40cmイス



使用しない椅子は収納棚に入れて下さい。
収納棚:r 部



カウンターチェア

⑤ 給湯温水器、ケトル、ミニ冷蔵庫、サーキュレーター、

脚立

★給湯器 ※シンクの下



温水を使用する場合は温水器 ON 状態にしてください。



帰る時や利用期間終了時には OFF にしてください。

★ケトル



1リットル用 水以外は使用不可。使用前と後は中を水で流してください。
キッチン水栓のレバーを青にしてください。

★ミニ冷蔵庫



収納棚 s部

コンセントをさしてください。使用後は抜いてください。



裏のスイッチは保冷にしています。冬の寒い時期は保温に切り替えてご使用ください。

★サーキュレーター

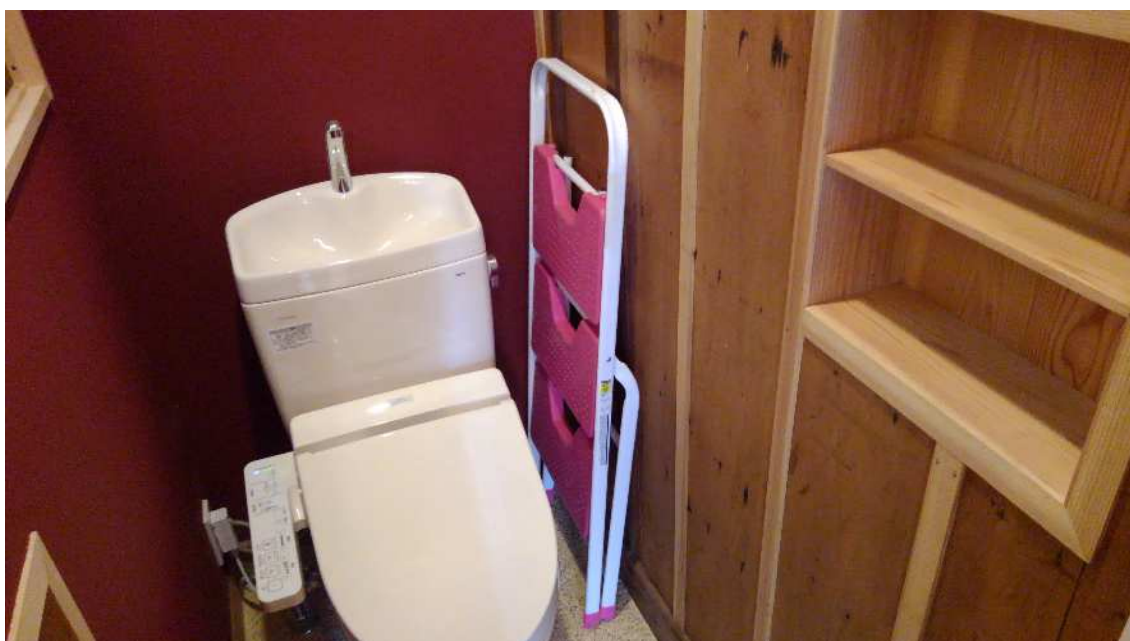


リモコン付きです。

★脚立



高さ70cmです。



使用後はトイレの中へ置いてください。

⑥外部ポスター掲示物場所

★スタンド式看板 アクリル板掲示サイズ 縦39cm×横24cm



掲示方法



四方のビスを外してください。



アクリル板を外してください。



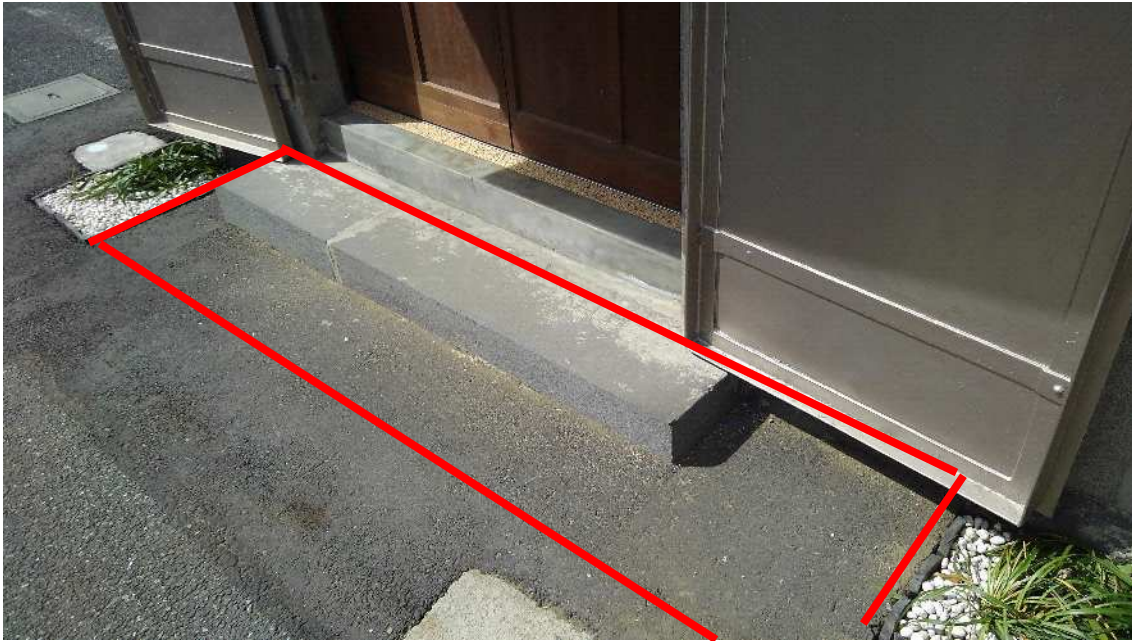
掲示物をアクリル板に挟んでください。



四方ビスの4カ所を軽く止めてください。4カ所入ったら再度締めてください。
(注意)初めにビス4カ所を軽くし締めてください。ビスを4カ所設置したら再度締めてください。



完成(A4 サイズを入れています)。



スタンド式看板は外に出す場合は、赤枠の中に設置してください。
(注意)車が通りますので枠以外には出さないでください。

★門扉掲示物位置 掲示範囲 縦1.3m×横70cm 2カ所



□青部に掲示可能です。マグネットを使用してください。
(注意)強風の場合は剥がれることもありますのでご注意ください



マグネット置場

収納棚:マグネット8本 p部

